

明日をもっとおいしく

meiji

株主のみなさまへ

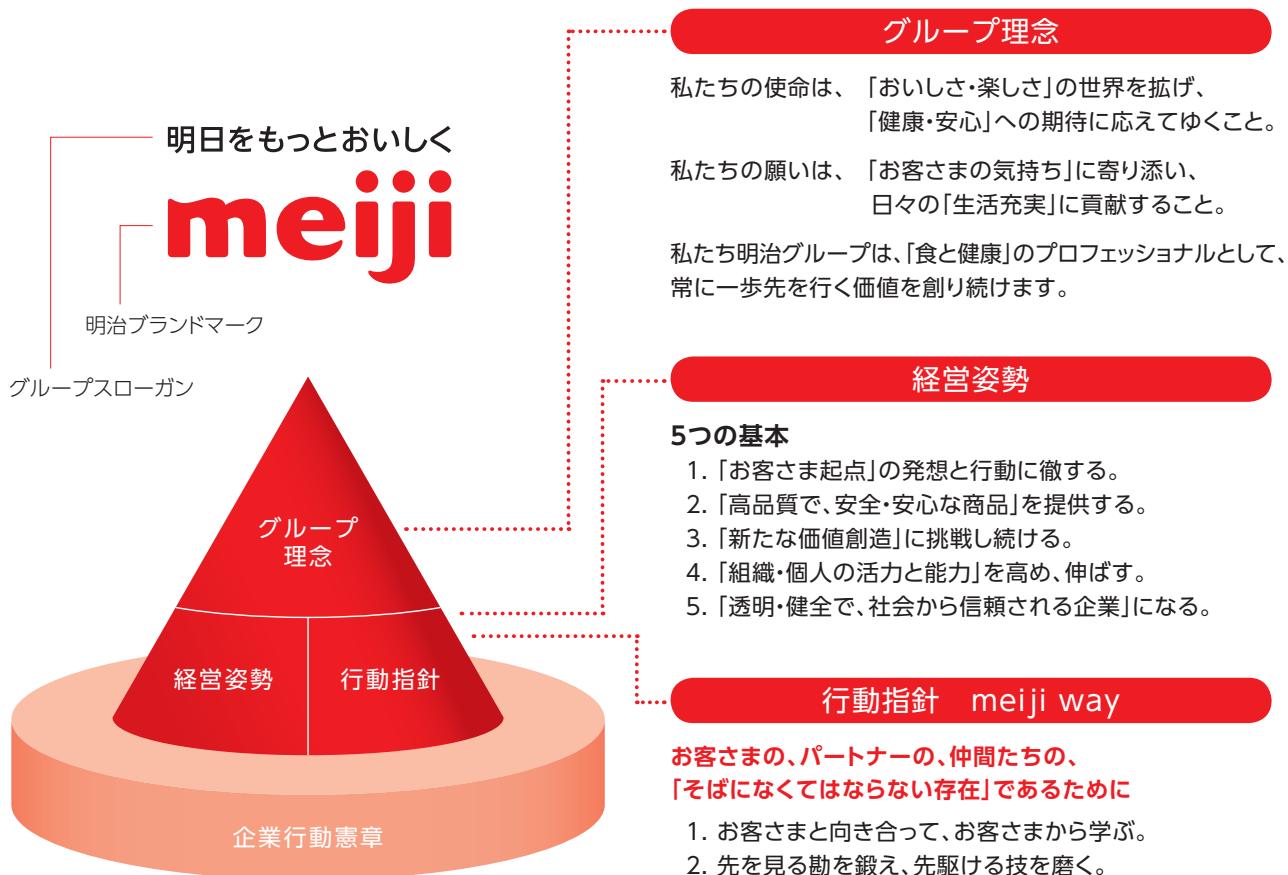
第3期 中間報告書

平成23年4月1日～平成23年9月30日



明治ホールディングス株式会社

明治グループ理念体系は、明治グループで共有し、お客さま、株主さまなどのステークホルダーに向け、「食と健康」に関わる事業を通して、企業価値の継続的な向上を図っていく明治グループの姿勢を表現しています。



株主のみなさまへ

株主のみなさまには、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。本年3月の東日本大震災により被災されたみなさまには、心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、当社は、平成23年9月30日をもちまして、第3期事業年度（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の中間期（平成23年4月から9月期）を終了いたしましたので、ここに事業の概況等につきましてご報告申し上げます。

本年4月1日に、傘下の事業子会社を食品事業会社の「株式会社 明治」と薬品事業会社の「Meiji Seika ファルマ株式会社」にそれぞれ再編し、経営統合による効果の早期実現に努めております。

当中間期のわが国経済は、東日本大震災の影響による生産活動の停滞や輸出の大幅な減少からは持ち直しつつあるものの、欧州・米国の景気の後退懸念や円高の進行により先行きの不透明感が増しており、雇用情勢や個人消費は依然厳しい状況が続いております。

こうしたなか、当社グループは、とりわけ甚大な被害を受けた乳製品をはじめ各事業への震災影響を勘案して減収減益の計画とし、上期中は回復を急ぎ、下期に震災前のペースに戻すべく取組みを進めております。菓子、医薬品は本年6月までに、また乳製品も9月までに概ね復旧し、売上は着実に回復してきておりますが、利益についてはいまだ厳しい状況にあります。

その結果、当中間期における連結売上高は5,481億2100万円（前年同期比2.1%減）、営業利益は74億1300万円（同58.9%減）、経常利益は86億6800万円（同54.8%減）となり、中間純利益は、震災費用などの特別損失を計上した結果、23億5900万円（同74.8%減）となりました。

なお、当期の中間配当金につきましては、1株につき金40円と決定させていただきましたので、なにとぞご了承承りますようお願い申し上げます。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



食品から医薬品まで、
幅広い分野で貢献する
ユニークな企業グループを目指して

明治ホールディングス株式会社
代表取締役社長 佐藤 尚忠

食品セグメント (株式会社 明治)

乳製品事業

菓子事業

健康栄養事業

売上高

4,905億円
(前年同期比:2.4%減)

営業利益

26億円
(前年同期比:79.6%減)

※前年同期比は前期期首より新セグメントで
実行したと仮定した場合の数値を用いて算出
しております。

当セグメントでは、震災被害から早期に回復した菓子および健康機能食品が堅調に推移、また市乳は特に当中間期の前半において前年同期を大きく下回ったものの、後半では概ね想定どおりの回復となり、連結売上高は4,905億89百万円(前年同期比2.4%減)となりました。一方、市乳の品種構成悪化や栄養食品の売上減が響き、営業利益は26億63百万円(同79.6%減)となりました。

主な事業別概況は次のとおりです。

■乳製品事業(牛乳類、ヨーグルト、飲料、チーズ、バター、業務用乳製品等)

市乳では、当中間期前半では売上が大幅減となった「明治ブルガリアヨーグルト」「明治プロビオヨーグルトLG21」が後半での積極的なマーケティング活動により、前年同期並みまで回復しました。また、市販用ナチュラルチーズや、本年3月発売の「明治ヘルシーソフトオフスタイル」が好調に推移したマーガリンは前年同期を上回りました。

■菓子事業(チョコレート、ガム、キャンデー、輸入菓子、アイスクリーム、スイーツ、業務用(製菓・食材)等)

チョコレートでは、ロングセラー商品の「アーモンドチョコレート」「きのこの山」「たけのこの里」や、新商品を追加した「ガルボ」などが前年同期を上回りました。一方、アイスクリームは「明治エッセルスーパーカップ」はほぼ前年同期並みに推移し、また本年9月発売の「明治チョコレートアイスクリームバー」「ミルクチョコレートアイスクップ」が高い採用率で好調に推移しています。

■健康栄養事業(スポーツ栄養、健康機能、食品、OTC、粉ミルク、流動食、病態食等)

マーケティング活動が奏功した「アミノコラーゲン」「ザバス」、ゼリー飲料が好調だった「パーフェクトプラス」などが前年同期を上回りました。一方、粉ミルクが震災直後のまとめ買いの反動などによる需要減少により前年同期を下回りましたが、流動食は生産・供給能力回復によりほぼ前年同期並みとなりました。

ミルクチョコレート



果汁グミぶどう



明治チョコレート
アイスクリームバー



たけのこの里



キシリリッシュ
クリスタルミント



明治おいしい牛乳

チェルシー スカッチアソート



明治エッセル
スーパーカップ 超バニラ



カール チーズあじ



アーモンドチョコレート



明治北海道十勝
スマートチーズ

明治ブルガリア
ヨーグルトLB81



明治北海道十勝
カマンベール 切れてるタイプ



明治プロピオ
ヨーグルトLG21

アミノコラーゲン



コクがおいしい
ミルクココア

ヴァーム



インソジんうがい薬



明治ほほえみ
らくらくキューブ



ザバス アクア
ホエイプロテイン

明治
メイバランスR



医薬品セグメント

(Meiji Seika ファルマ株式会社)

医療用医薬品事業

生物産業(農薬・動物薬)事業

売上高

585億円
(前年同期比:1.0%増)

営業利益

43億円
(前年同期比:10.6%減)

※前年同期比は前期期首より新セグメントで実行したと仮定した場合の数値を用いて算出しております。

当セグメントでは、連結売上高は585億68百万円(前年同期比1.0%増)となりました。営業利益は研究開発費の支出増により43億20百万円(同10.6%減)となりました。主な事業別概況は次のとおりです。

■医療用医薬品事業

抗菌薬「メイアクト」「オラペネム」、抗うつ薬「リフレックス」、またジェネリック医薬品のカルシウム拮抗薬「アムロジピン錠 明治」を中心に売上を伸ばし、前年同期を上回りました。

■生物産業(農薬・動物薬)事業

いもち病防除剤「オリゼメート」が前年同期を上回るとともに、本年4月発売の茎葉処理除草剤「ザクサ液剤」が売上に寄与しました。

リフレックス錠



デプロメール錠



アムロジピン錠「明治」



オリゼメート 粒剤



メイアクトMS錠・
メイアクトMS小児用細粒

パナメクチン
チュアブルP



点滴静注用バンコマイシン「MEEK」



オラペネム
小児用細粒

新製品のご紹介



明治ヘルシーソフト オフスタイル

水溶性食物繊維を使用する当社独自の製法「ヘルシー&テイスティ製法」により「おいしさ」と「脂肪分70%オフ」の両立を実現しました。毎日の朝食をおいしく味わいながら、1食分でレタス約1個分の食物繊維を無理なく摂ることができます。



明治エッセルスーパーカップ ストロベリーチョコ

アイスやお菓子で人気の組み合わせの「ストロベリーチョコ」を採用しました。「エッセルスーパーカップ」ならではのなめらかでコクのあるベースアイスを、いちごの風味豊かな甘い香りが楽しめるストロベリーアイスに仕上げ、そこにパリパリとした食感と力カオ感がアクセントとなったおいしいチョコチップを混ぜ込みました。



男の極旨黒カレー

たっぷりの炒めたまねぎと焦がしにんにく油でコクのあるおいしさを実現。黒くてスパイシーなソースにからんだやわらかチキンは格別です。さらに活力素材「マカ」を加えて元気を訴求。男性を魅了する自信作で、高いリアルを獲得します。



ガルボキューブ

キューブのガルボが新登場しました。特殊な製法で表面は「カリッ」と軽い食感、噛むと「じゅわっ」と溶け出す、2つの不思議食感が特徴です。



明治ストロベリーホワイト チョコレートアイスバー<ノベルティ>

いちご系菓子のロングセラーブランドを冠した人気の「明治ストロベリーチョコレートアイスバー」にホワイトチョコレートバージョンが新登場！いちごの香り豊かなストロベリーアイスをホワイトチョコレートでコーティングしました。



明治ベビーフード赤ちゃん村 鉄分たっぷりシリーズ おにぎりのもと

生後9ヵ月頃からのお子さまに不足しがちな鉄分をプラスした、ごはんにまけて握るだけで簡単におにぎりができるベビーフードです。手づかみ食への練習もでき、お子さまの「自分で食べたい」意欲をサポートします。



アーモンド スマートスイート

香り立ちがよく、後味スツキリのカカオ豆を原料としたスマートな甘さでキレのあるチョコとこだわりの直火ロースト製法でカリッと香ばしい食感に仕上げたアーモンドとの組み合わせが特徴です。



明治プチディッシュ えびグラタン1個入

北海道産の生乳を使用して仕上げたクリーミーなホワイトソースに、ソースの絡みのよいペンネマカロニと、ポイルえび2尾、彩りのよいパセリとゴーダチーズのミックスチーズをトッピングしたグラタンです。



明治メイバランス ブリックゼリー

食べものを咀嚼したり飲み込んだりする機能が落ちてくることで、栄養摂取量が減っている患者さま向けのエネルギー補給ゼリーです。おいしく食べられること、滑らかな食感になっていることが特徴です。また、手軽に作れる商品なので多忙な給食業務でのニーズにも対応しています。



パタースカッチ風味 ヨーグルトスカッチ風味

チェルシービスケット

チェルシーパタースカッチ、ヨーグルトスカッチのおいしさをビスケットにしました。コクのあるキャラメルソースとまろやかなクリーム、さわやかなヨーグルト風味クリームをそれぞれにサンドし、かわいいうちのロゴと花柄も特徴です。



モツァレラと彩り野菜の
完熟トマトソース



なすとモツァレラの
ポロネーゼ

まるごと野菜パスタソース

ロングセラーブランドの「まるごと野菜」から新しく登場した、たっぷりの野菜とモツァレラチーズを贅沢に組み合わせた手作り風のパスタソースです。



インフルエンザ診断薬「クリアライン® Influenza A/B/(H1N1)2009」

クリアライン®は、従来のインフルエンザウイルス(A型、B型)に加え、国内で唯一、2009年に大流行した(H1N1)2009インフルエンザウイルスをも簡便・迅速に検出できる体外診断薬です。

中間連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	前期末 (平成23年3月31日現在)	当中間期 (平成23年9月30日現在)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,759	11,498
受取手形及び売掛金	146,377	150,254
たな卸資産	105,151	114,963
その他	28,721	32,891
貸倒引当金	△333	△344
流動資産合計	301,676	309,264
固定資産		
有形固定資産	313,750	316,751
無形固定資産	9,726	9,429
投資その他の資産	91,215	100,072
固定資産合計	414,692	426,253
資産合計	716,368	735,518
負債の部		
流動負債	301,333	309,150
固定負債	121,504	131,181
負債合計	422,838	440,332
純資産の部		
株主資本	291,724	292,168
その他の包括利益累計額	△3,942	△3,904
少数株主持分	5,748	6,921
純資産合計	293,530	295,185
負債純資産合計	716,368	735,518

中間連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前中間期 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当中間期 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	559,729	548,121
売上原価	370,089	369,120
売上総利益	189,640	179,000
販売費及び一般管理費	171,601	171,586
営業利益	18,038	7,413
営業外収益	5,030	4,163
営業外費用	3,871	2,909
経常利益	19,197	8,668
特別利益	346	306
特別損失	2,115	2,754
税金等調整前中間純利益	17,428	6,220
法人税等	7,854	3,724
少数株主利益	195	136
中間純利益	9,378	2,359

中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前中間期 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当中間期 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	29,843	6,269
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,964	△22,754
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,503	4,590
現金及び現金同等物に係る換算差額	△162	70
現金及び現金同等物の増減額	△1,787	△11,823
現金及び現金同等物の期首残高	16,061	21,741
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	21	1,281
現金及び現金同等物の中間期末残高	14,295	11,200

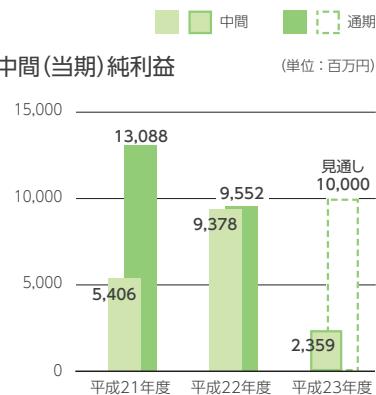
売上高



経常利益



中間(当期)純利益



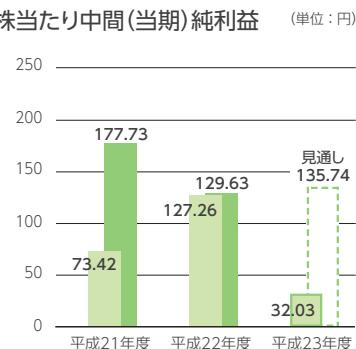
総資産



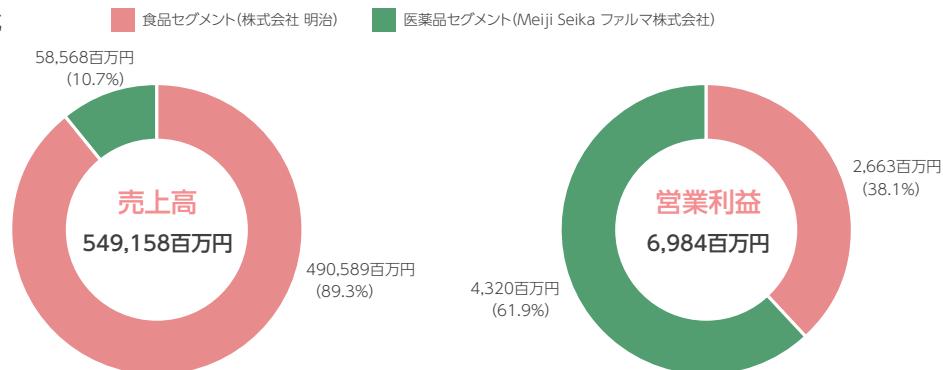
純資産



1株当たり中間(当期)純利益



セグメント別構成比



※セグメント別の売上高および営業利益は連結消去等調整前の金額を用いています。

TOPICS 1

「株主優待品寄贈選択制度」のご案内および実施のご報告

ご寄贈結果のご報告

当社では、株主さまのご意志により優待品の送付に代えて同等品を福祉団体等へ寄贈する「株主優待品寄贈選択制度」を設けております。この制度にご賛同いただきました、株主さまのお気持ちと優待品を当社の気持ちとあわせて福祉団体等へ寄贈させていただいております。

今年度は、全国の障がいのある児童の支援団体に加え、東日本大震災の被災者の方々への支援も実施し、特定非営利活動法人日本NPOセンターを通じて寄贈いたしました。

今年度実績

寄贈にご賛同いただきました株主さま： 4,532名
株主さまから寄贈いただきました相当金額： 1,231万9,000円

※当社からもほぼ同額相当分を寄贈し、合計2,464万円相当分の当社グループ製品の寄贈をしております。

株主のみなさまのご協力に感謝申し上げます。

寄贈先訪問レポート

被災地にある団体を3カ所訪問してまいりました。どの団体もみな活気にあふれ、前向きに一步一步着実に歩んでいました。

詳しくは当社ホームページにてご報告します。



四ツ倉学童クラブ(福島県)



特定非営利活動法人
アフタースクールぱるけ
ばるけ柏木(宮城県)



特定非営利活動法人
ふる里福祉会桜の園
(岩手県)

TOPICS 2

ジェネリック医薬品事業の拡大に向けた戦略提携

Meiji Seika ファルマ(株)は他の先発メーカーに先駆けてジェネリック事業を強化し、「スペシャリティ&ジェネリック・ファルマ」のビジネスモデルを確立しましたが、さらなる事業の拡大に向け、新たに「抗がん剤後発医薬品」および「バイオ後続品」に取り組んでおります。

本年1月には「抗がん剤後発医薬品」に関する契約をフレゼニウスカービ社(FK社・ドイツ)と締結しました。FK社の豊富な抗がん剤後発薬パイプラインの中から、両社で合意した薬剤をMeiji Seika ファルマ(株)が国内で独占販売します。

同9月には「バイオ後続品」に関する契約を東亜製薬(韓国)と締結しました。両社は協力してバイオ後続品の研究・開発を進めてまいります。既に癌に用いられる抗体医薬のバイオ後続品で共同開発を始めています。また、合弁企業を設立し、韓国に建設するバイオ医薬品工場で生産を行います。両社は各々の国で製造販売承認を取得するとともに、海外での販売も目指します。

感染症・中枢神経領域に加え、今後もMeiji Seika ファルマ(株)はさまざまな医療ニーズに応える取組みを進めてまいります。

会社概要

商号	明治ホールディングス株式会社 (英文名: Meiji Holdings Co., Ltd.)
事業内容	菓子、牛乳、乳製品、薬品等の製造、販売等を行う 子会社等の経営管理およびそれに付帯または関連する事業
本社所在地	東京都中央区京橋二丁目4番16号
代表取締役社長	佐藤 尚忠
設立	2009年4月1日
資本金	300億円

役員紹介

代表取締役社長	佐藤 尚忠	兼 (株)明治 取締役 兼 Meiji Seika ファルマ(株) 取締役
代表取締役	浅野 茂太郎	兼 (株)明治 代表取締役社長
取締役専務執行役員	永田 毅	
取締役常務執行役員	高橋 秀樹	
取締役常務執行役員	平原 高志	
取締役	松尾 正彦	兼 Meiji Seika ファルマ(株) 代表取締役社長
取締役(社外)	矢嶋 英敏	
取締役(社外)	佐貫 葉子	
監査役(常勤)	川島浩 一郎	
監査役(常勤)	森島知夏 男	
監査役(社外)	宮本 晶二	
監査役(社外)	山口 健一	
執行役員	左座 理郎	

グループ会社

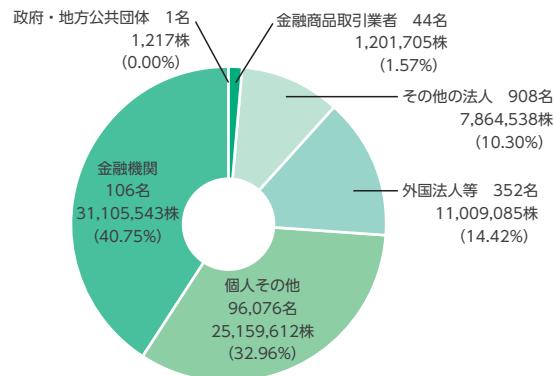
グループ全体	100社	連結子会社	53社
国内	71社	非連結子会社	31社
海外	29社	関連会社	16社

- 発行可能株式総数 280,000,000株
- 発行済株式の総数 76,341,700株
- 株主数 97,487名
- 大株主 (上位10名)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社みずほ銀行	3,582	4.69
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,401	4.46
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,948	3.86
日本生命保険相互会社	2,642	3.46
明治ホールディングス従業員持株会	1,730	2.27
第一生命保険株式会社	1,616	2.12
株式会社りそな銀行	1,523	2.00
農林中央金庫	1,446	1.89
明治ホールディングス取引先持株会	1,323	1.73
東京海上日動火災保険株式会社	1,184	1.55

(注) 上記の他に、当社が2,673千株(持株比率3.50%)保有しております。

所有者別



事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 ※別途定める場合は、予め公告します。
定時株主総会	6月下旬
単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.meiji.com/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。 なお、会社法第440条第4項の規定により、決算公告は行いません。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記の連絡先にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本支店でお支払いいたします。

株主さまへのご優待

1. 対象となる株主さま

毎年3月31日現在の明治ホールディングス株式100株以上ご所有の株主さま

2. ご優待の内容

ご所有株式数に応じて、以下のご優待品を毎年10月末頃にお届けいたします。

ご所有株式数	優待品	
100株以上	明治グループ製品詰合せ	2,000円相当
300株以上	明治グループ製品詰合せ	3,500円相当
500株以上	明治グループ製品詰合せ	5,000円相当

※株主さまのご意志により、優待品のご送付に代えて同等品を福祉団体等へご寄贈いただくことも選択できる株主優待品寄贈選択制度も設けております。



3,500円相当の優待品の例です。

ホームページのご紹介 <http://www.meiji.com/>

明治ホールディングス株式会社のホームページでは、企業情報をはじめ、研究開発、CSRの取組みやグループ各社の商品情報などさまざまな情報を掲載しております。

ブランドマークについて

【書体】

ふくよかて柔らかな書体、親しみのある小文字を使用することによって、「食と健康」の企業グループらしい明るさと、お客さま一人ひとりとのあたたかいつながりを表現しました。「iji」の造形には、人びとが寄り添い支えあう姿を託しています。

【色】

ブランドカラーはレッド。躍動感や生命のよろこびを感じさせる色であり、人が生まれて最初に知る色でもあります。赤ちゃんからお年寄りまで、あらゆる世代の人びとのそばにあって、愛され続ける存在でありたいという思いを込めました。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



PROJECT-
With the Earth

この冊子の印刷・製本に係るCO2はPROJECT- With the Earth を通じてオフセット(相殺)しています。